

〈研修会テーマ〉

国語科の授業改善 —カリキュラム・マネジメントと学習評価—

1 テーマについて

国語科の授業改善において大切なことは、国語の資質・能力をよりよく育成することである。そのためには、国語だけでなく他教科にも生きて働く汎用的な資質・能力を高めることが重要である。汎用的な資質・能力を発揮することによって、問題解決・コミュニケーション・情報処理等の学習活動の質が高まり、ねらいとする資質・能力の育成をよりよく図ることができるからである。汎用的な資質・能力を教科横断的に育成するためには、カリキュラム・マネジメントを進めることが必要である。カリキュラム・マネジメントは、全教科を対象にして実施するものではあるが、本研修会では、国語科の視点からのカリキュラム・マネジメントを明らかにしたいと考える。

もう一つは、学習評価である。授業は、目標・目的意識と共に、相手意識・場面意識・方法意識、評価意識をもって行わなければならない。特に、資質・能力の育成を図るためには評価意識を明確にすることが重要である。授業における評価意識は評価規準の設定にある。本研修会では、評価規準と資質・能力の関係を考えることで学習評価の在り方を明らかにしたいと考える。

2 期 日 令和5年2月11日(土)

3 場 所 サンセール盛岡

4 講 師 日本国語教育学会 理事長 甲斐雄一郎先生(文教大学教授)

5 日程及び内容

12:30~13:00 受付

13:00~13:20 開会/基調提案 会長 阿部真一

13:20~14:10 発表「カリキュラム・マネジメントの実践」

・小学校 盛岡市立緑が丘小学校 教諭 寺山幸代先生

・中学校 盛岡市立上田中学校 教諭 花館めぐみ先生

14:10~14:50 講話「資質・能力の育成と学習評価」

岩手県教育委員会 主任指導主事 後澤大世先生

14:50~15:00 休憩

15:00~16:00 講話「未定」

日本国語教育学会 理事長 甲斐雄一郎先生(文教大学教授)

16:00~16:40 鼎談/コーディネーター 顧問 望月善次

岩手県教育委員会 主任指導主事 後澤大世先生

日本国語教育学会 理事長 甲斐雄一郎先生(文教大学教授)

16:40~16:50 総括/閉会 副会長 和田 英

6 参加費(50名程度)

一般参加 2000円

準会員(仮入会会員・県小国研会員) 1500円

全国・支部会員 1000円